

別添 1

宇部市ペットボトル水平リサイクル事業可能性調査実施要領

1. 趣旨・目的

本市では、令和4年3月に策定した「宇部市一般廃棄物処理基本計画」において、「市民・事業者・行政の協働による持続可能な資源循環のまちづくり」を基本理念として3R（リデュース・リユース・リサイクル）並びに適正なごみ処理の推進を目指している。

ペットボトルの水平リサイクル事業（「以下、事業」という。）は、新たな石油資源の使用削減やCO₂の排出抑制など、本市が目指す「循環型社会の構築」に有効であることから、本市における中間処理過程での作業効率や不適物処理などについて、現行のリサイクル手法との比較検討や関係団体からの意見聴取等を行うものである。

また、導入にあたっては、現行のリサイクル手法との比較に加え、事業者のもつ幅広い経験・知見を活用した未来を担う子どもたちへの環境学習や市民意識の向上へ繋げる取組も効果として期待するもので、令和6年度以降の導入の可能性を検証することを目的とする。

2. 実施期間 令和5年5月8日～令和5年10月31日まで

3. 調査スケジュール

- (1) 令和5年5月初旬 業者選定方針決定
- (2) 令和5年5月中旬 業者選定開始
- (3) 令和5年6月下旬 ペットボトルベール品引渡業者決定
- (4) 令和5年8月上旬 ペットボトルベール品引渡開始
- (5) 令和5年9月下旬 報告書作成
- (6) 令和5年10月下旬 令和6年度以降の導入の可能性を検証

4. 調査項目

- (1) 引渡後の再商品化及び適正処理の実態把握
- (2) 不適物処理量及び焼却施設の助燃剤費用の比較
- (3) 中間処理コストの検証
- (4) ペットボトル買取価格の比較
- (5) 関係団体からの意見聴取
- (6) 先進地における事業実施状況確認
- (7) その他課題及び問題点の抽出

5. 事業者の選定方法及び買取価格の決定

「宇部市ペットボトル水平リサイクル事業可能性調査に係る資源物売払業務公募型プロポーザル実施要項」により決定する。

6. 関係団体からの意見聴取

(1) 意見を求める団体

- ・ 宇部市廃棄物減量等推進審議会
- ・ 宇部市環境衛生連合会

(2) 意見を求める事項

- ・ ペットボトル水平リサイクル事業に対する取組について
- ・ 調査結果に関する意見と期待される効果について
- ・ 今後の導入に向けた方向性について

7. 先進地における事業実施状況

(1) 調査方法

- ・ 先進地視察及び電話並びにリモートによる調査
- ・ 報道発表内容の情報収集
- ・ 引取事業者からの情報提供

(2) 調査項目

- ・ ペットボトル水平リサイクル（ボトル to ボトル）導入の経緯
- ・ ボトル to ボトル導入に伴う分別緩和の可能性について
- ・ 売払単価について
- ・ 中間処理コストの削減について
- ・ 循環型社会の構築に向けたその他の取組について
- ・ ペットボトル水平リサイクル導入時の懸案事項、導入後の課題・効果について

8. 報告書の作成及び令和 6 年度以降の導入の可能性について

- ・ 報告書の作成は、業者の実施報告書及び先進地における事業実施状況、関係団体からの意見を踏まえ、担当課で作成する。
- ・ 作成した報告書の内容を精査・検討し、令和 6 年度以降の導入の可能性を検証する。